

吉村医院 元婦長

# 岡野 眞規代さんお話し会

いのちは光 愛の連鎖を

『自然なお産』が人の人生全体にわたってどんな意味を持つのか。『人が本来持つ力のすごさと内側に宿る神々しさ』とは。

あなたは『自然なお産』をどのように考えますか。

○日時：3月21日(木・祝) ○内容：岡野 眞規代さんのお話し  
質疑応答  
シェアタイム  
13:30 ~ 16:30  
(13:00開場)

○場所：油谷青少年自然の家(長門市 油谷 伊上 1068番地)

○参加費：前売り 2500円 学生 1000円  
当日 3,000円 高校生以下 無料

## ○振込先

★ ゆうちょ銀行から  
お振込をされる場合  
ゆうちょ銀行  
記号 15560  
番号 21641551  
クワハラ ヨウコ

★ ゆうちょ銀行以外の金銀行から  
お振込をされる場合  
ゆうちょ金銀行  
店名 ココハチ  
店番 558 普通貯金  
口座番号 2164155  
クワハラ ヨウコ

## 岡野 眞規代(助産師) プロフィール

『吉村医院・お産の家』元婦長。1975年大阪市民病院で助産婦としてスタートをきるが、『お産は文化であり哲学でもある』とする吉村 正院長の講演に衝撃を受け、お産の真実を追求。病院出産、自然出産合わせて3000以上のお産に立ち会う中で『いのちの秘密』に目覚める。2016年5月より智頭町に移住し、出来るだけ薬を使わないで女性の持つ力と生まれてくる赤ちゃんの力を最大限引き出し自然にお産ができる『お産の家』建設に向け取り組んでいる。

## ○その他

託児有り(要予約)  
お子様連れでの参加も大歓迎!

## ○問い合わせ

自主保育サークルお山っ子  
代表 桑原 容子  
電話 080-1924-6936  
メール m850533@gmail.com



## 「いのちは光☆愛の連鎖を♡」

「自然なお産」が人の人生全体にわたって

どんな意味を持つのか

「人が本来持つ力のすごさと内側に宿る神々しさ」とは

あなたは「自然なお産」をどのように考えますか？

自然分娩で有名な 愛知県岡崎市の吉村医院で  
5年間助産婦を務めこれまで3000人以上の命を  
取り上げてきた 岡野真規代さんのお話&シェア会です



私(主催の桑原容子)は第一子である女の子を  
吉村医院にてお産しました

臨月のお腹を抱えて 吉村医院の門を叩いたのは 6年前のこと

縁もゆかりもなかった愛知県岡崎市まで  
なぜ私が向かったのか  
それは娘からのギフトだったと思っています

娘は逆子でした  
検診を受けていた産院では  
逆子は100%帝王切開でのお産になると告げられました

そのことに私が納得できませんでした。

それにお腹にいた 娘は逆子でも自然に生まれてくると  
言っているような気がしたのです

そして今は亡き吉村正先生のご著書に出逢いました

「いのちをかけていのちを産む」

この言葉に当時の私は大きな大きな衝撃を受けました

私の中でお産とは「病院で産ませてもらうもの」  
受け身の姿勢だったことに気づいたからです

娘のお産を経て私は大きく変わりました

それは自分のお産を自分で考え  
全ての責任を自分で取ると覚悟を決めたから

そして、いのちをかけてお産に臨みました

それともう一つ吉村医院にて陣痛の間中  
助産婦さんから100%の受容をしてもらえたからです

陣痛の間中 ずっと ずーっと

「大丈夫ですよー」「上手ですよー」  
とひたすら肯定し続けてもらいました

この体験が新しい私が生まれた 大きな要因の一つです

私は 自然なお産が全てだとか 帝王切開がダメだとか  
そういうことを伝えたいわけではありません  
岡野真規代さんも同じことをおっしゃいます

大切なのは 自分はどんなお産がしたいのか  
赤ちゃんの声を聴き 自分で考えて それを実現しようとす  
ること

だから 安心安全な 大きな病院でお産がしたいのなら  
それはその人にとって素晴らしいお産のかたちだと思います

ただ 今の社会では「自然に産みたい」  
と考える母親が選べる産む場所の方が少ないのが現状です  
それを変えたい！

もしもまた 私がいのちを授かったなら 自宅で産みたいと  
考えているので 長門市に助産院開院実現！ へ向けた種まき  
をしたくてこの度企画しました

最後まで 読んでくださり ありがとうございます

桑原 容子